

案内

実験動物の命を覚える礼拝

1月19日(金)相模原キャンパスの礼拝は、動物の命、生きとし生けるものの命を感謝する礼拝です。ペットのように身近な動物もいれば、大学内の実験で犠牲になる動物(生物)もいます。どのような命も最後まで生き生きと、生き尽くすことが大切です。人間に与えられている責任を自覚するときを持ちましょう。

礼拝奉唱の紹介

青山キャンパス

日時 1月15日(月) ゴスペル・クワイア
曲名 When I think about the Lord
作曲 James Huey

オルガニスト養成講座受講生によるオルガン演奏会

青山キャンパス

日時 1月20日(土) 14:00
場所 ガウチャー記念礼拝堂

逝去者追悼礼拝

日時 1月24日(水) 12:30~13:00
場所 ガウチャー記念礼拝堂(ウェスレー・チャペル同時中継)

リーダーシップ・カレッジ

期間 1月31日(水)~2月2日(金)
場所 湘南国際村センター(神奈川県三浦郡葉山町)
申込締切 1月16日(火) ※定員に達し次第締切りになります。
参加費 7,000円
申込方法 メールにて申込み (agcac@aoyamagakuin.jp)

洗礼を受けられた方へ

本学在学中に、教会で洗礼を受けられた方は、各キャンパス宗教センターにお申し出ください。記念品を用意しています。

報告先メールアドレス: agcac@aoyamagakuin.jp

宗教センター問合せメールアドレス: agcac@aoyamagakuin.jp

青山学院大学礼拝週報

2024. 1. 15.
1. 22.

No. 33,34合併号

公現節第2,3週

青山学院の歩み [32]

青山学院カレッジソング

青山キャンパスの2号館前には、このカレッジソングの歌碑があります。このカレッジソングは、松本 休(作詞)と高橋 繁(編曲)の二人が1929年に卒業する際、音楽部の送別演奏会で発表されたと言われています。原曲は、アメリカのインディアナ州にある有名なノートルダム大学の応援歌(ノートルダム・ビクトリー・マーチ)です。



「青山学院カレッジソング」は4節で構成されており、それぞれの節には春夏秋冬の美しさが歌われています。そして4節いずれも「常盤木の色はゆる われらが母校 青山」という歌詞で結ばれています。

ちなみに、Christian Universities Online というウェブサイトを開覧すると、「世界で最も美しいキャンパスを持つキリスト教大学50校」というコーナーがあり、青山学院は堂々第2位にランキングされています。

今年度の主題聖句

私たちは、見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。

見えるものは一時的であり、見えないものは永遠に存続するからです。

(コリントの信徒への手紙 二 第4章18節)

今週の聖句

「神は、造ったすべてのものを御覧になった。それは極めて良かった。」(創世記 第1章31節)

解説：神と人との関係が破れることで、人自身が破れ、人と人との関係が破れ、人と世界・環境との関係も破れました。すべてが破れて傷ついている世界、それが私たちが目の前に見ている世界、生きている世界です。けれども、原初において神が意図されたのは、調和と平安に満ちた世界でした。初めに神は世界のすべてを見られて「極めて良い」と言われた—この根源的な祝福が私たちに神様との関係へと引き戻すのです。

「神はすべてを時に適って麗しく造り、永遠を人の心に与えた。」(コヘレトの言葉 第3章11節)

解説：この短い聖句に、ものごとの時機に適う一回限りの「時」と「永遠」という2つの異なった時間のことが述べられています。ここでの「永遠」という語は「隠す」という動詞に由来するそうです。私たちにすべてを見極めることのできない隠された「永遠」が心に与えられたからこそ、「いまこの時」に命が満ちるのです。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

1月15日(月)

説教 八木 隆之
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 坂戸 真美

招詞

讃美歌 (茶色) 75 (1,2節)

聖書 詩編 98:1～3
(旧918頁)

奉唱 ゴスペル・クワイア

説教 「キリスト教は
なぜ歌うのか」

祈祷

讃美歌 (茶色) 75 (3,4節)

祝詞

後奏

1月16日(火)

(補講日)

1月17日(水)

(補講日)

1月18日(木)

司式 左近 豊
説教 加山 真路
(六角橋教会牧師)

前奏 奏楽 松浦 光子

招詞

讃美歌 (灰色) 451

聖書 マタイ 7:7,8
(新111頁)

説教 「求めよ、さらば…
～祈りの底力～」

祈祷

讃美歌 (灰色) 24

祝詞

後奏

1月19日(金)

司式 高砂 民宣
証詞 武田 英稔
(中等部事務長)

前奏 奏楽 徳田 佑子

招詞

讃美歌 (茶色) II1

聖書 ヨハネ 15:13
(新194頁)

証詞 「一人芝居
～怪力サムソン」

祈祷

讃美歌 (茶色) 540

祝詞

後奏

1月22日(月)

説教 伊藤 悟
(学院宗教部長・大学宗教主任)

前奏 奏楽 坂戸 真美

招詞

讃美歌 (灰色) 204 (1～3節)

聖書 ローマ 12:9～18
(新286頁)

説教 「涙と悲しみを背負う」

祈祷

讃美歌 (灰色) 204 (4節)

祝詞

後奏

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

1月15日(月)

職員による礼拝

司会 星野友里恵
(学務課職員)

証詞 荒井恵伶名
(学務課職員)

前奏 奏楽 渡辺 恵(宗教センター)
堀井美和子

招詞

讃美歌 (灰色) 484

聖書 コヘレト 11:5
(旧1033頁)

証詞 「正解のない問い」

祈祷

讃美歌 (灰色) 25

祝詞

後奏

1月16日(火)

(補講日)

1月17日(水)

(補講日)

1月18日(木)

説教 藤原 淳賀
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 坂戸 真美

招詞

讃美歌 (茶色) 452

聖書 ヨブ 1:6～11
(旧762頁)

説教 「サタンの名前」

祈祷

讃美歌 (茶色) 541

祝詞

後奏

1月19日(金)

実験動物の命を覚える礼拝

説教 福嶋 裕子
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 鷲 晶子

招詞

讃美歌 (灰色) 514 (1～5節)

聖書 箴言 12:10
(旧989頁)

報告 平田 普三
(化学・生命科学科教授)

説教 「動物の思い」

讃美歌 (灰色) 514 (6節)

祝詞

後奏

1月22日(月)

説教 左近 豊
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 堀井美和子

招詞

讃美歌 (灰色) 566 (1節)

聖書 コヘレト 11:1
(旧1032頁)

説教 「パンを水面に投げよ」

祈祷

讃美歌 (灰色) 566 (2節)

祝詞

後奏